

スレート金具3 据付工事説明書

販売店・工事店様用

もくじ

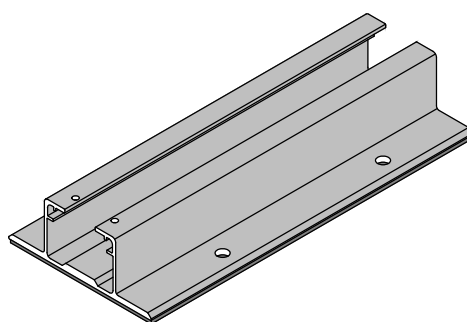
1. 架台 p1
2. スレート金具3 p2

◆ 仕 様 ◆

太陽電池モジュール 横置

野地固定

アスファルトシングル対応



設置工事をされる方へお願い

- 据付工事を始める前に据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付け強度を確保する為、据付工事説明書の据付方法を守ってください。
- 据付工事は、販売店・工事店様が実施してください。
 - 据付工事は高所（2 m以上）作業であり、転落の恐れもありますのでヘルメット、安全帯を着用し、「労働安全衛生規則」に従って施工してください。
- 取付けるための部材は必ず付属の部品を使用してください。
- 本据付工事説明書は支持部材のみの据付工事説明書になります。
- 建築強度については考慮されていませんので、販売店様、施工店様にてご確認ください。



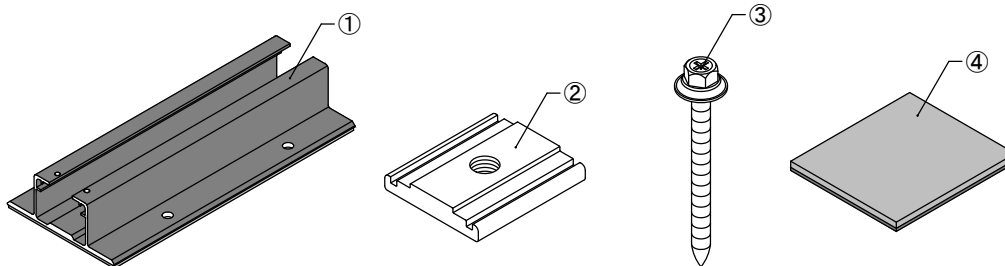
株式会社 屋根技術研究所

1. 架台

1) 支持部材

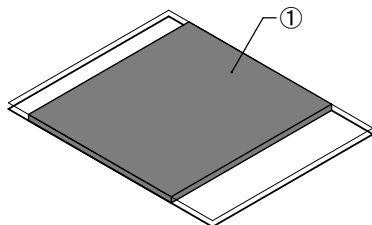
①スレート金具3 セット（野地固定）

	品名	数量
①	スレート金具3	1
②	スライド金具3	1
③	木ネジ5.0×60（W・P付）	6
④	ブチルスペーサー	1



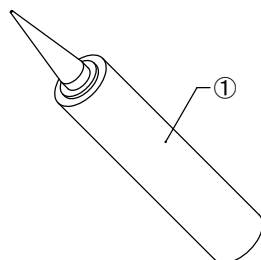
②増し貼り用ブチル

	品名	数量
①	増し貼り用ブチル	4



③コーキング

	品名	数量
①	ゴムアスコーキング	1

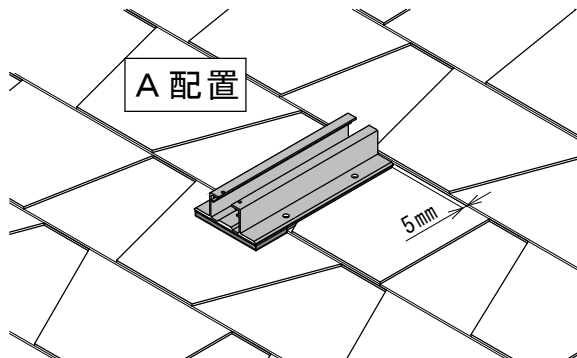


※金具30個／本

2. スレート金具3

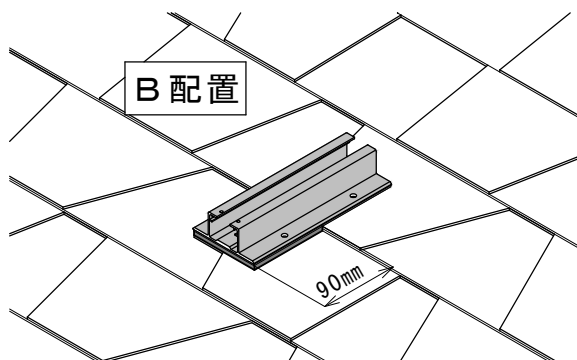
1) アスファルトシングルへの配置 (参考)

- ①スレート金具3の配置の1段目は
A配置 2段目以降はA配置・B配置
を選択し配置してください。



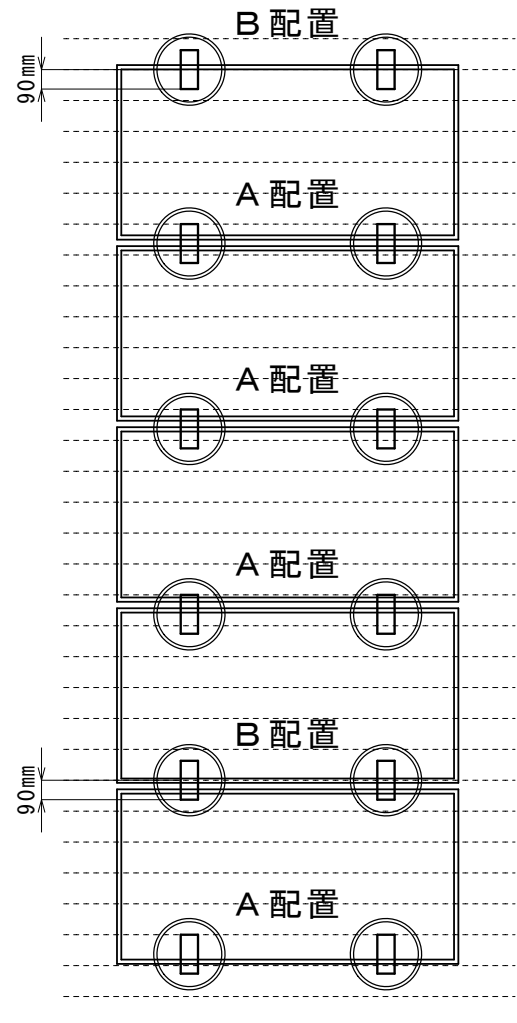
● A 配置の場合

アスファルトシングルの段差とスレート金具3の棟側の端部が5mm空くように配置します。
一部ブチルスペーサーを加工し、段差を吸収します。

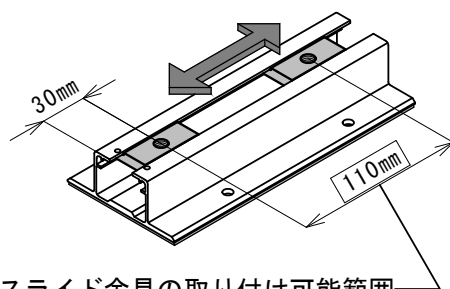


● B 配置の場合

アスファルトシングルの段差にまたがるように配置します。
ブチルスペーサーで段差を吸収します。

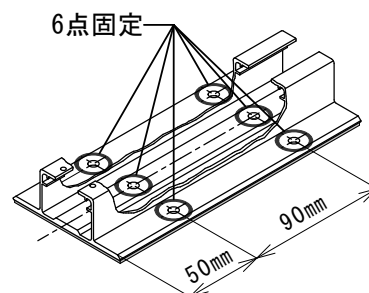


スライド金具の取り付け可能範囲



スライド金具の取り付け可能範囲

固定ネジの位置

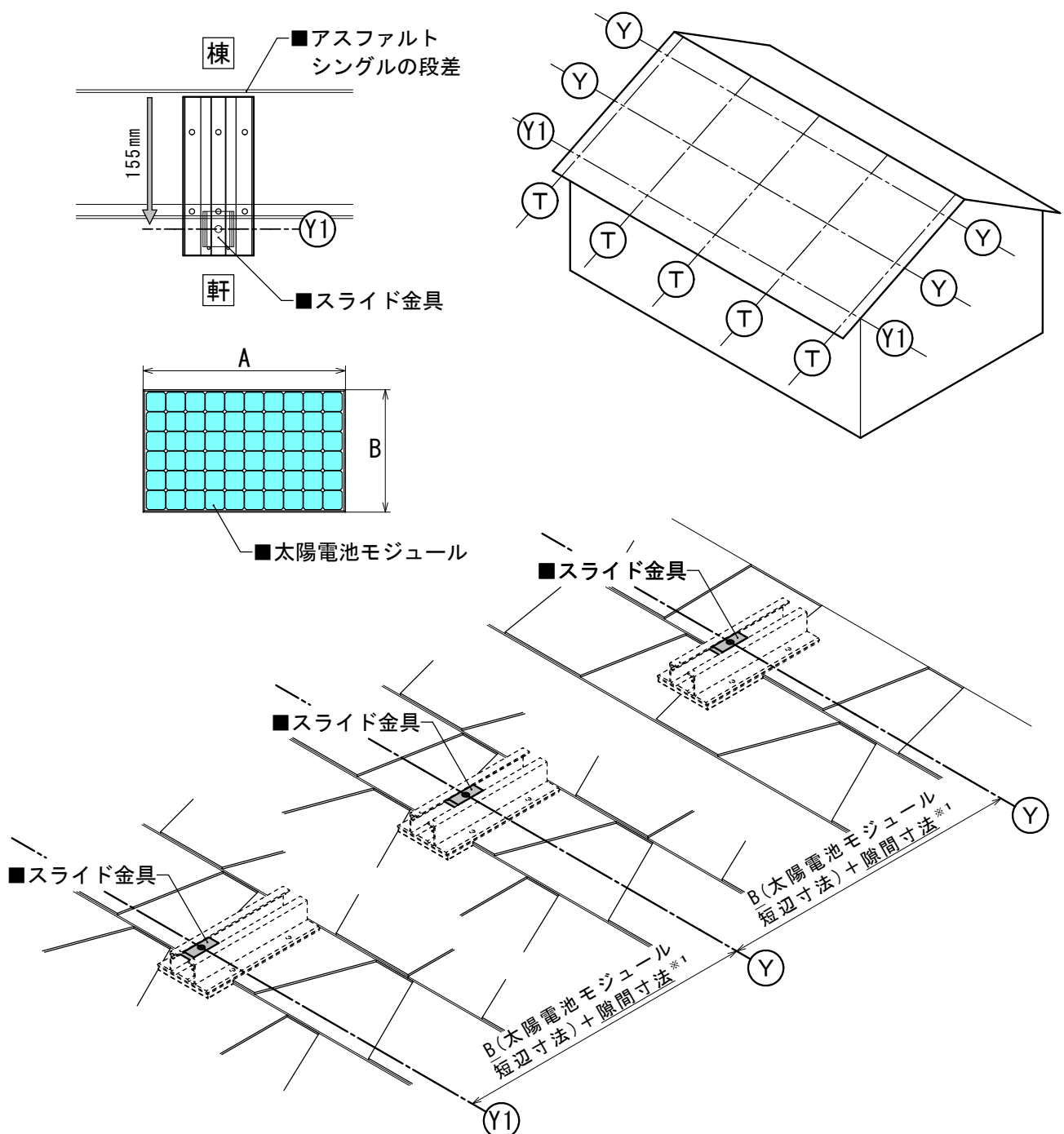


2) 太陽電池モジュール位置とスレート金具3取り付け位置の墨出し

太陽電池モジュールレイアウト図に従い、太陽電池モジュールの据付け位置の確認を行います。

- ① Y1ライン：アスファルトシングルの段差より 155mm軒側（軒側1段目のスライド金具取り付け位置）
- ② Yライン：Y1ラインより B （太陽電池モジュールの短辺寸法）+ 隙間寸法^{※1}
- ③ Tライン： A （太陽電池モジュールの長辺寸法）+ 隙間寸法^{※1}

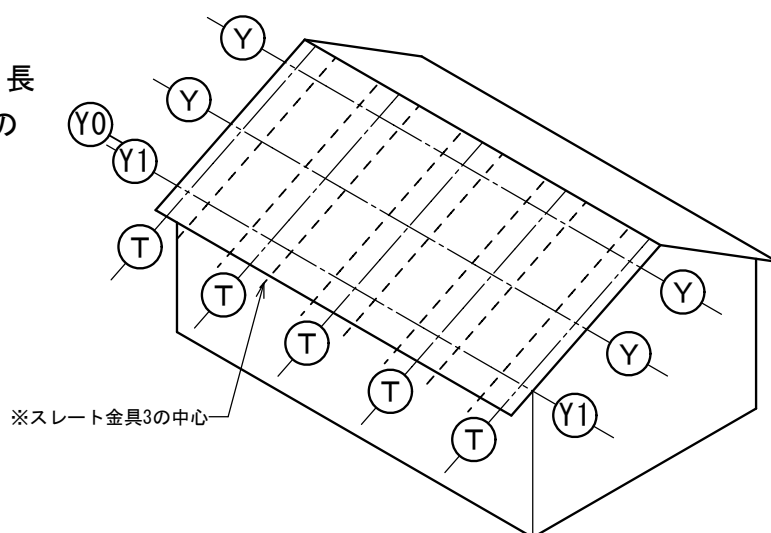
上記の順に墨出しします。



※1. 隙間寸法は工法によって異なります。

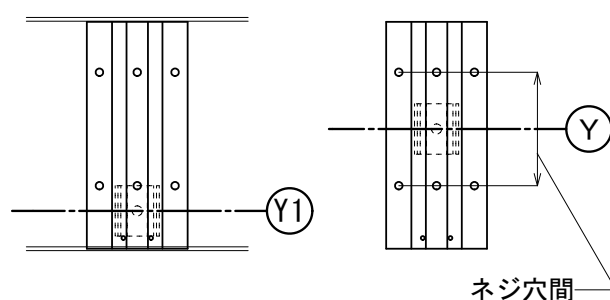
詳しくは別冊の『設計条件編』をご参照ください。

- ④ 太陽電池モジュールの片持ち長さに合わせ、スレート金具3の中心の墨出しを行います。

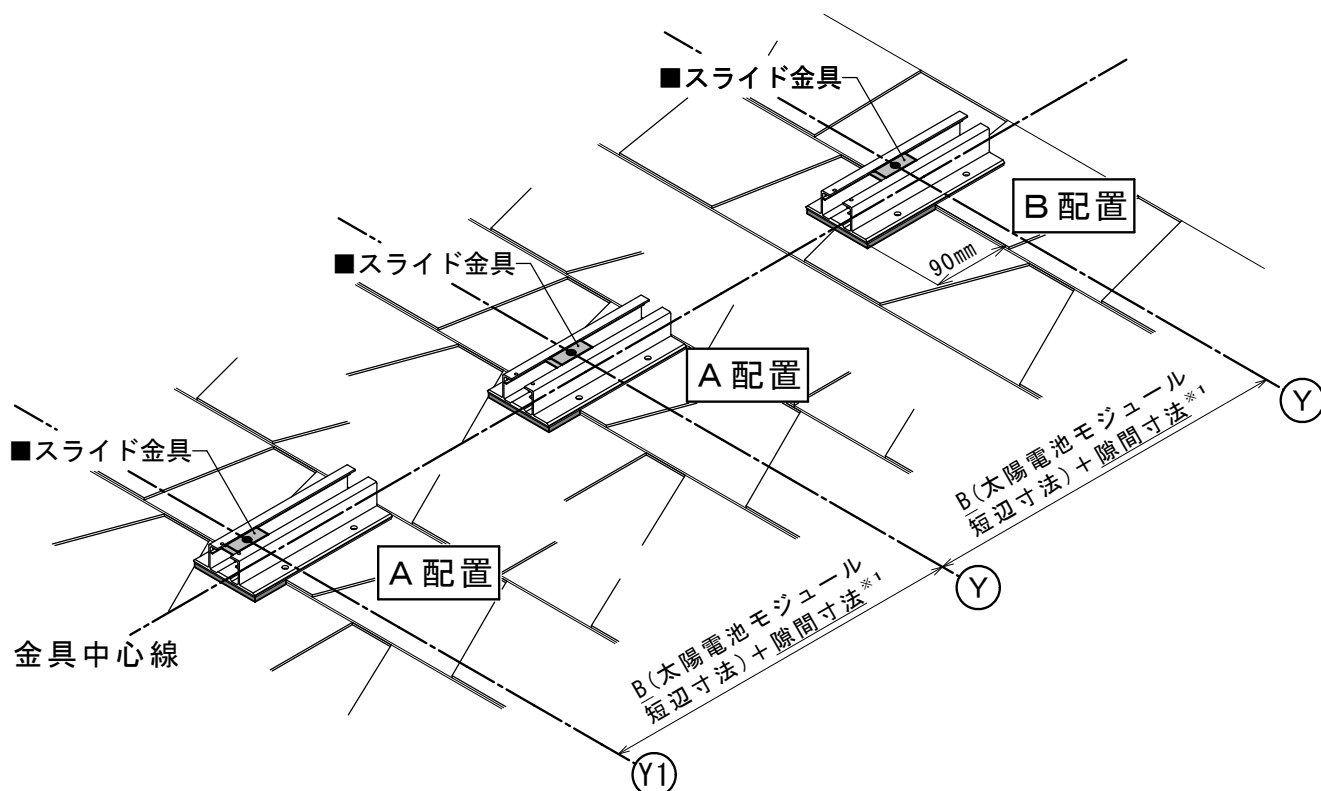


- ⑤ 軒先 1 段目のスレート金具3は A 配置となります。

- ⑥ 2 段目以降のスレート金具3は、Y ライン（スライド金具の取り付け位置）に合わせ A 配置・B 配置を決めます。



※ A 配置・B 配置の選択は、スレート金具3のネジ穴間に Y ラインが入る方を選びます。

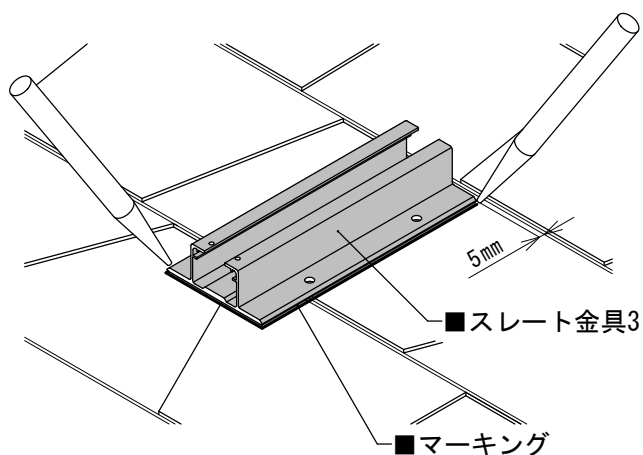


※1. 隙間寸法は工法によって異なります。

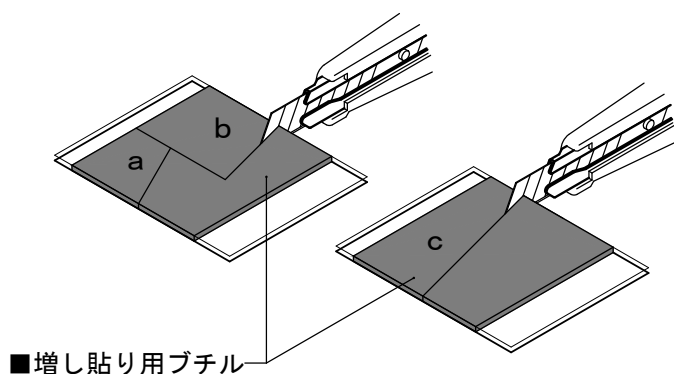
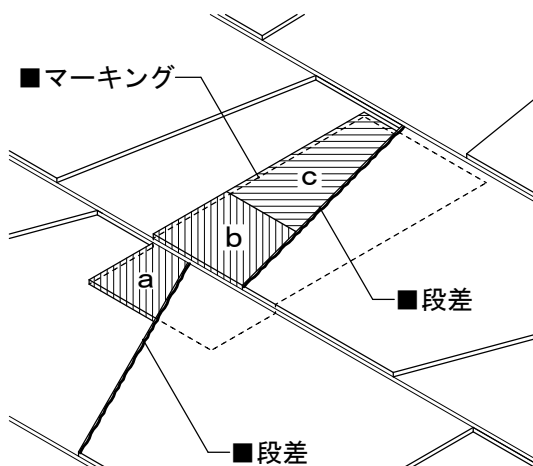
詳しくは別冊の『設計条件編』をご参照ください。

3) A配置の防水処理

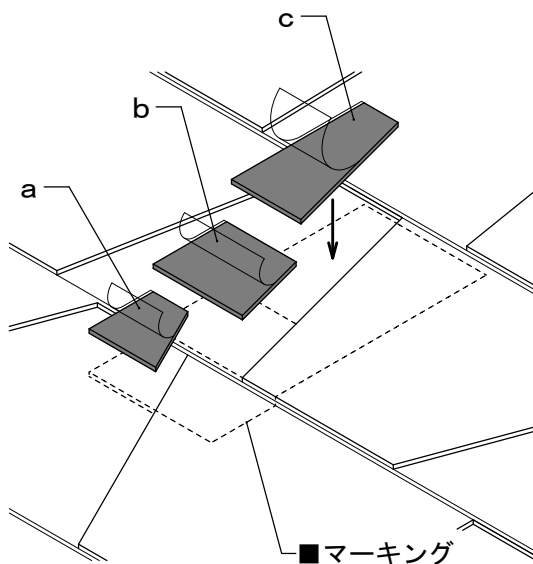
- ① アスファルトシングルの段差とスレート金具3の棟側の端部が5mm空くように配置します。
- ② スレート金具3の外周部をマーキングします。



- ③ マーキング位置にアスファルトシングルの段差が左右にある場合、右の図の大きさに増し貼り用ブチルを合わせ、下図のように加工します。
※最大2枚使用することができます。



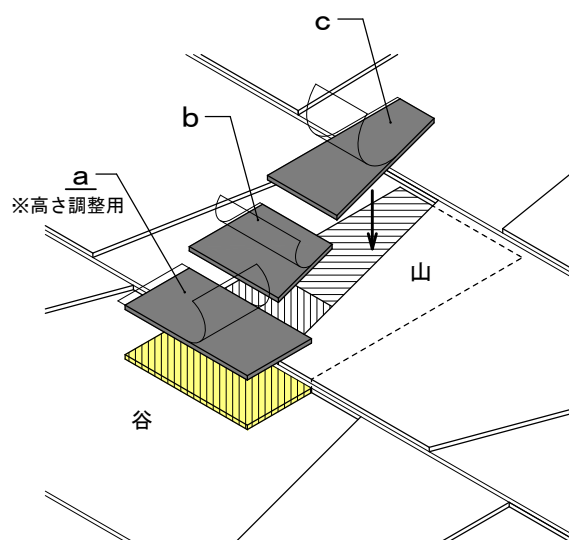
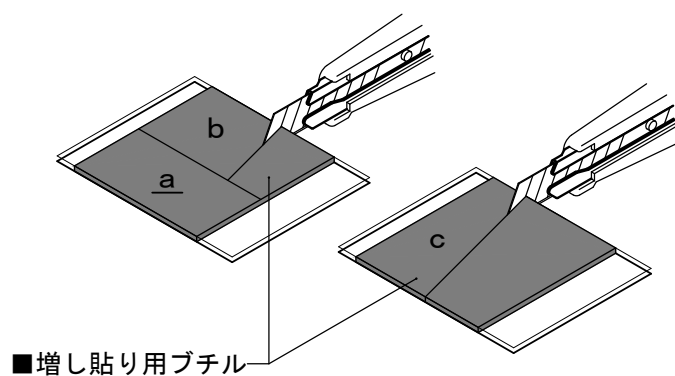
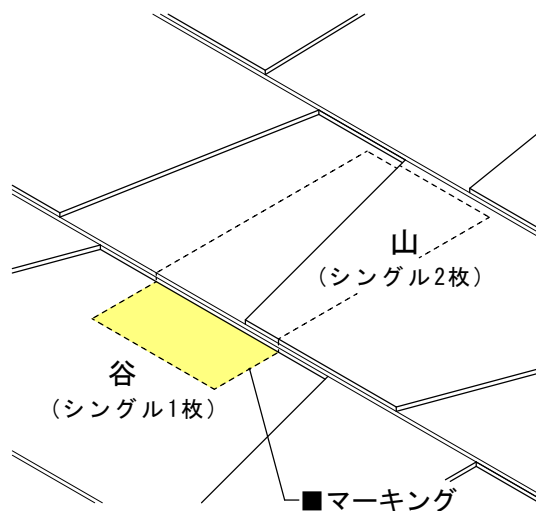
- ④ 増し貼り用ブチル a、b、c の剥離紙を剥がし、段差に貼り付けます。



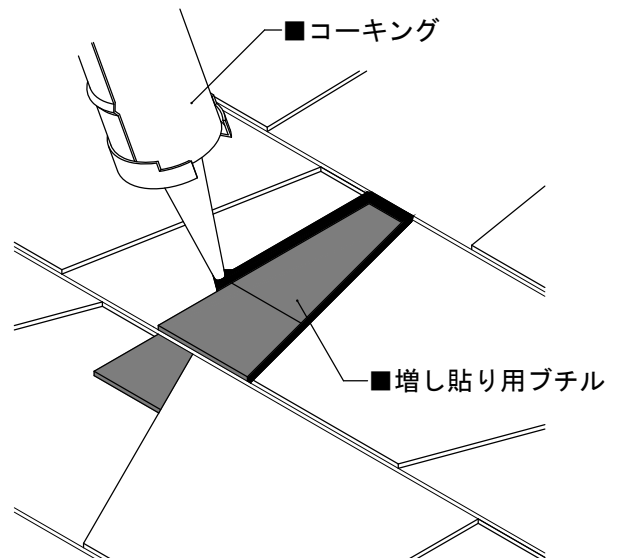
注 意

剥離紙が残った場合は、防水性が損なわれ
雨漏りの恐れがあります。

※右の図のように上のアスファルトシングルが山部（シングル2枚）で下のアスファルトシングルが谷部（シングル1枚）の場合、高さ調整のため谷部にも増し貼り用ブチルを貼り付けます。

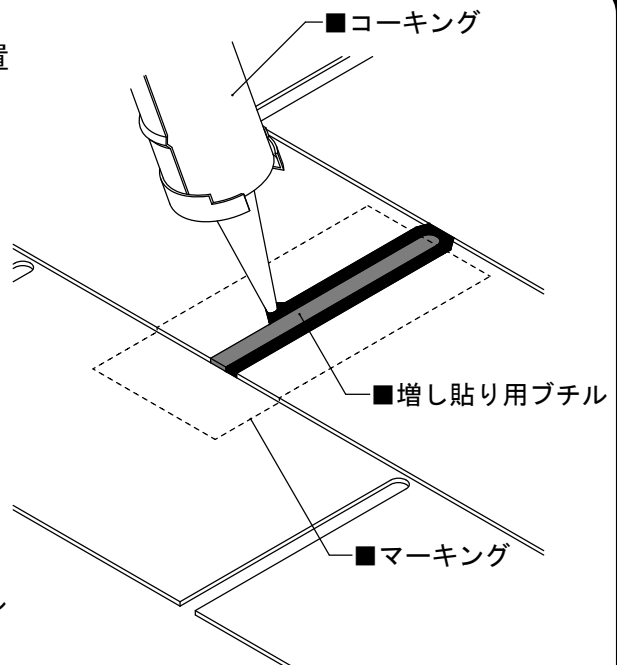
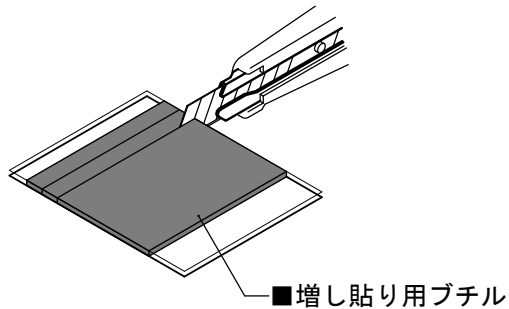


- ⑤増し貼り用ブチルの外周部にゴムアスコキングを施します。



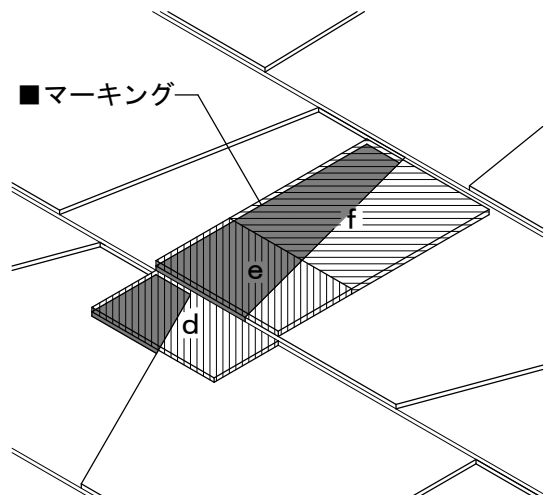
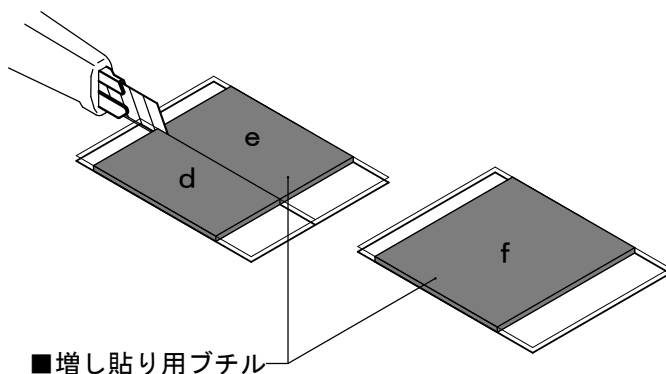
スリットの場合

※スリット部にスレート金具3を配置する場合は、増し貼りブチルをスリット幅にカットし、増し貼りブチルでスリット部分を全て埋め、周囲にゴムアスコキングを施します。



- ⑥増し貼り用ブチルをマーキングの大きさに合わせ、下図のように加工します。

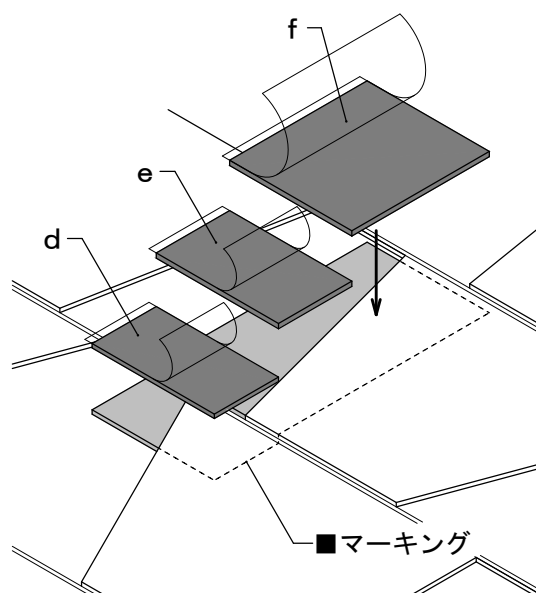
※増し貼り用ブチルは2枚使用します。



- ⑦増し貼り用ブチル d、e、f の剥離紙を剥がし、マーキング位置に貼り付けます。

！ 注 意

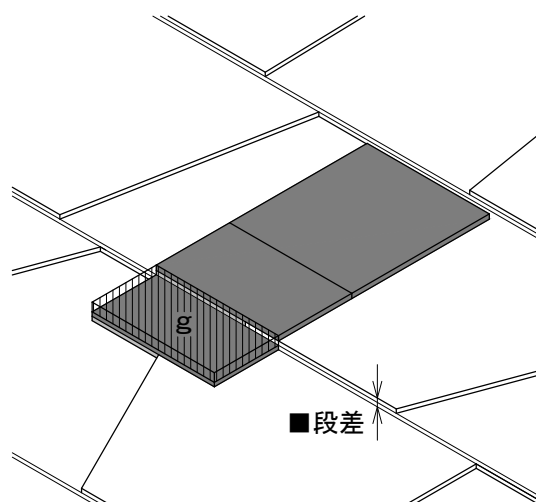
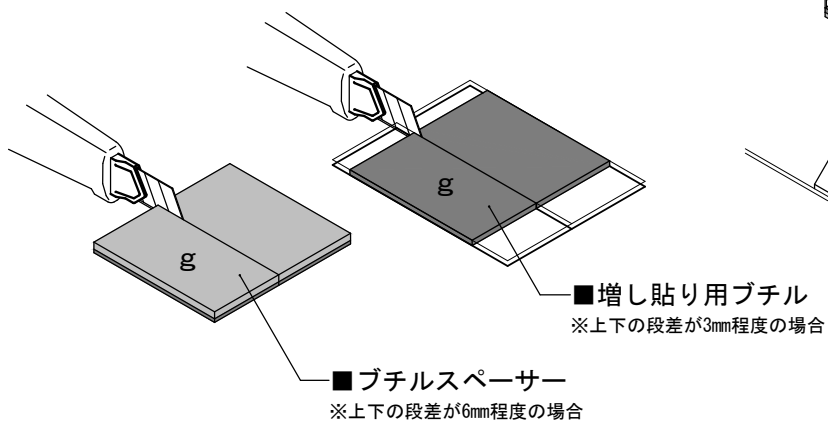
剥離紙が残った場合は、防水性が損なわれ雨漏りの恐れがあります。

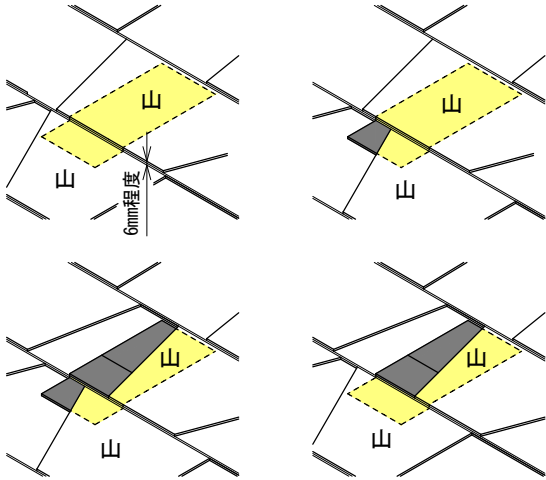
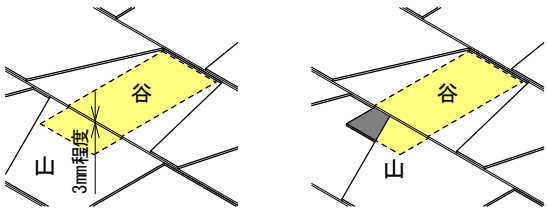
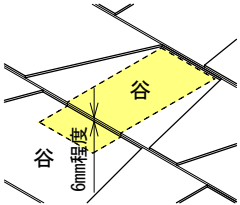
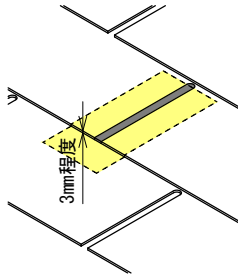
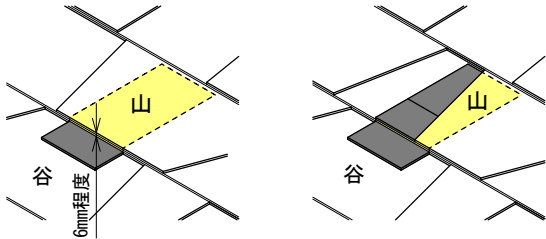


- ⑧アスファルトシングルの前後の段差を埋めます。

段差が6mm程度ある場合、ブチルスペーサーを右の図の大きさに加工します。

段差が3mm程度ある場合、増し貼り用ブチルを右の図の大きさに加工します。

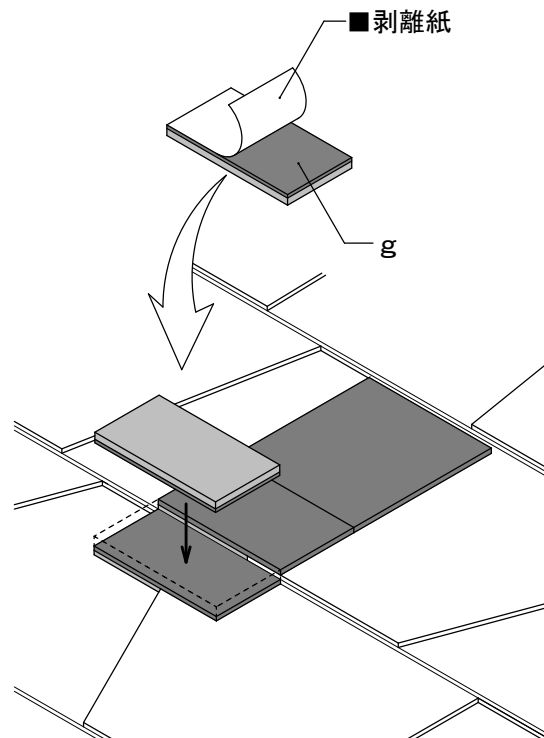


●ブチルスパーサーを使う場合 (上下の段差が6mm程度の場合)	●増し貼り用ブチルを使う場合 (上下の段差が3mm程度の場合)
 ※段差の上部が<u>山</u>で、下部も<u>山</u>の場合	 ※段差の上部が<u>谷</u>で、下部が<u>山</u>の場合
 ※段差の上部が<u>谷</u>で、下部も<u>谷</u>の場合	 ※スリットのあるアスファルトシングル
 ※段差の上部が<u>山</u>で、下部が<u>谷</u>の場合	

- ⑨ ブチルスパーサー（増し貼り用ブチル）g の剥離紙を剥がし、段差に貼り付けます。

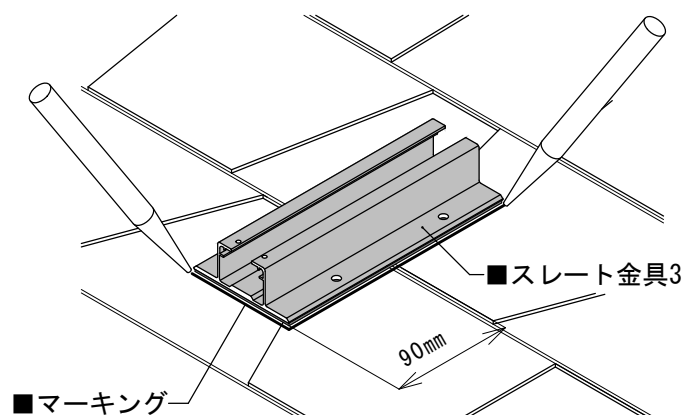
！ 注 意

剥離紙が残った場合は、防水性が損なわれ雨漏りの恐れがあります。



4) B 配置の防水処理

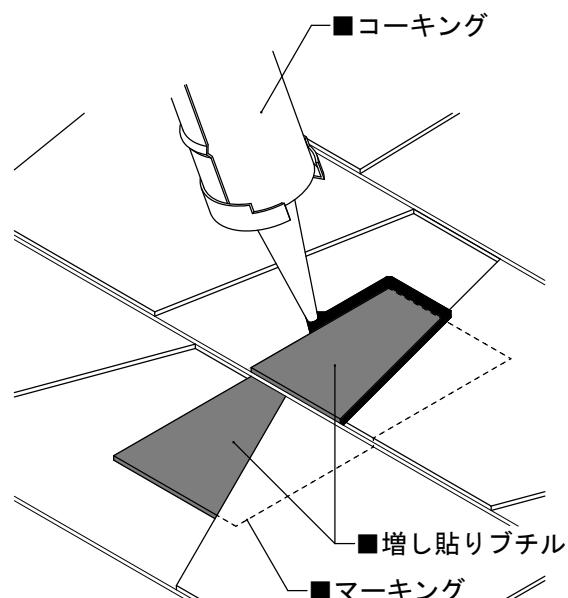
- ① アスファルトシングルの段差にまたがるように配置します。
- ② スレート金具3の外周部をマーキングします。



- ③ A 配置同様、アスファルトシングルの段差を増し貼りブチルとゴムアスコキングを使い補填します。

！ 注 意

剥離紙が残った場合は、防水性が損なわれ雨漏りの恐れがあります。

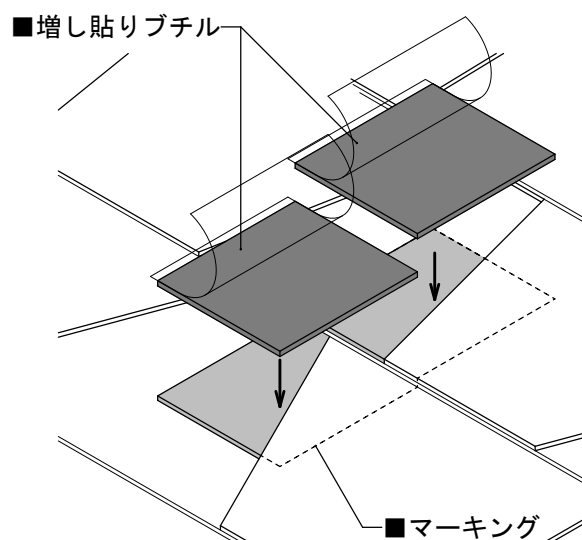


- ④ A 配置同様、マーキング位置に増し貼り用ブチルを貼り付けます。

※ A 配置と異なり、増し貼り用ブチルの加工は不要です。

！ 注 意

剥離紙が残った場合は、防水性が損なわれ雨漏りの恐れがあります。

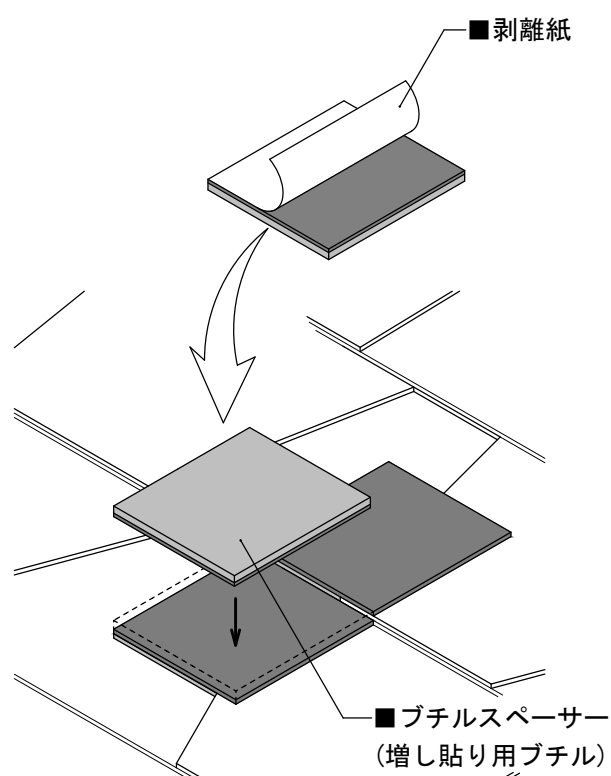


- ⑤ A 配置同様、段差にブチルスペーサー（増し貼り用ブチル）を貼り付けます。

※ A 配置と異なり、ブチルスペーサー（増し貼り用ブチル）の加工は不要です。

！ 注 意

剥離紙が残った場合は、防水性が損なわれ雨漏りの恐れがあります。

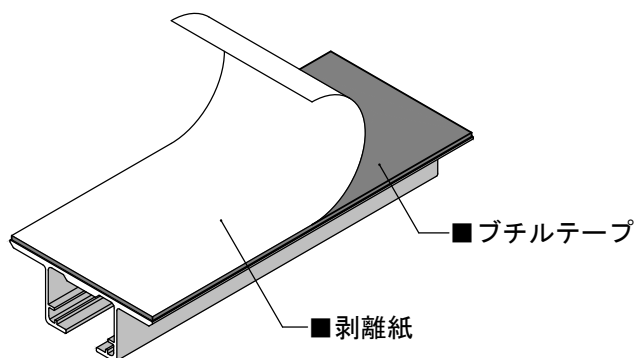


5) スレート金具3の固定

- ①スレート金具裏面のブチルテープの剥離紙を確実に剥がします。

！ 注 意

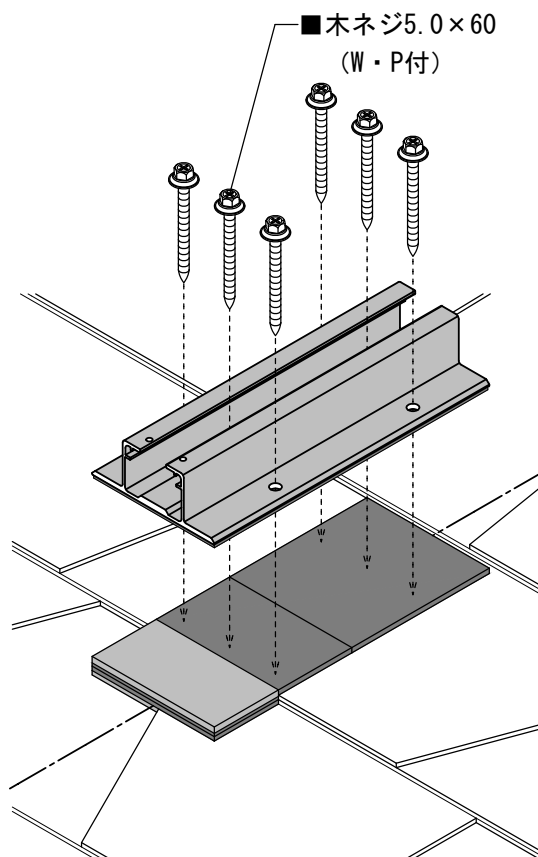
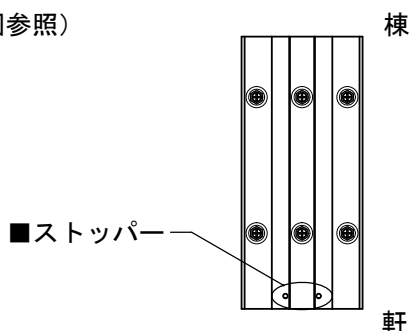
剥離紙が残った場合は、防水性が損なわれ雨漏りの恐れがあります。



- ②ブチルにスレート金具3を合わせ、木ネジ5.0×60 (W・P付) を締め付けます。
作業後、スレート金具3がアスファルトシングルに密着していることを確認します。

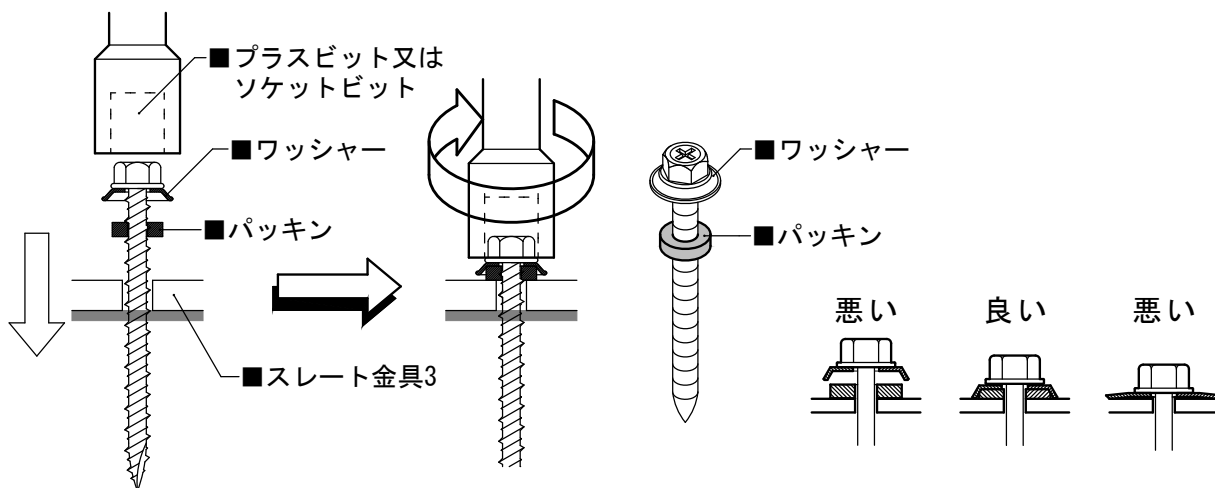
！ 注 意

スレート金具3の向きに注意してください。
スライド金具のストッパーが軒側になります。
(下図参照)



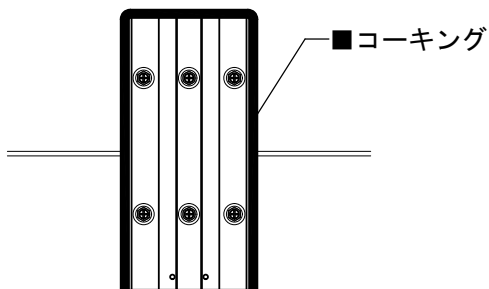
！ 注 意

木ネジは締め過ぎないようにご注意ください。
締め付け目安は、ワッシャーが手で回転しない程度です。



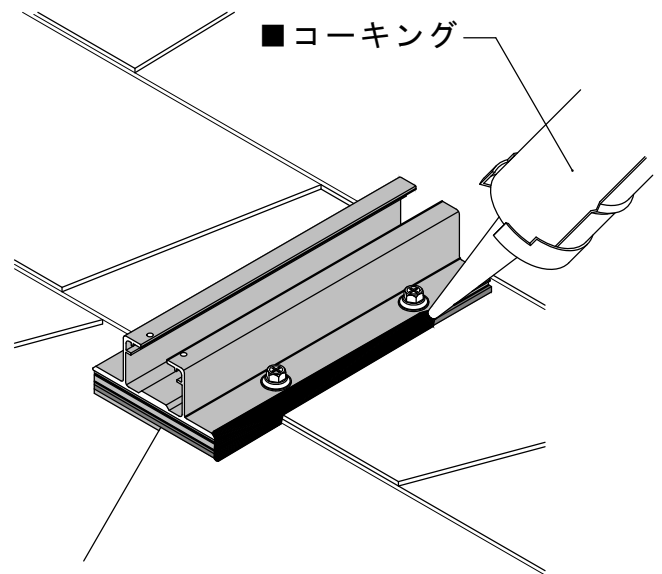
6) スレート金具3のコーキング

- ①スレート金具3の周囲（軒側以外）
3辺にコーキングを施します。



！ 注 意

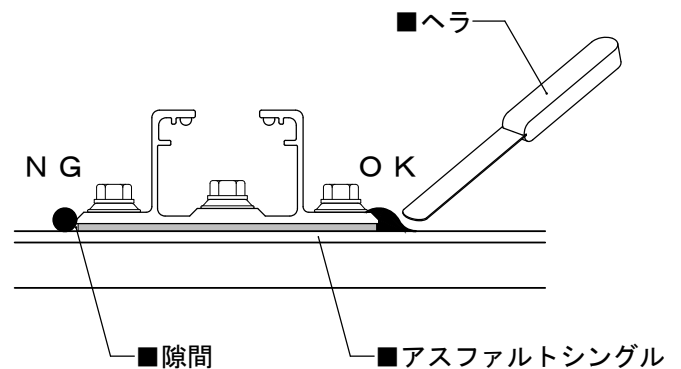
スレート金具3の軒側は、入り込んだ雨水を排出する目的のため、コーキングしないでください。



- ②コーキング用ヘラを使用して、スレート金具3とスレートに隙間ができないように整えます。

推 奨

ネジ頭にもコーキングを行うことで、止水性を向上させることもできます。



⇒以降、太陽電池モジュールの施工については『太陽電池モジュール据付工事説明書』又は『流通調達架台据付工事説明書』又は『傾斜屋根置据付工事説明書』をご参照ください。

メ モ

